

## 自己の絶対価値を生きよ

人に勝とうと思って努力することを休めよ。トップに立つだけが眺めが美しいのではないのである。人に勝とうと思う心は、人を打ち負かそうという心であり、闘いの心であり、或る意味に於いては、他を傷つけようとする心であるから、自分の心も傷つくのである。勝ち負けではなく、自分の天分を素直に遂行するとき、その人でなければならぬ美しい価値のある生活を営み得るのである。

人間の価値を比較によって定めようとするのが本来間違いなのである。人間の価値はそれぞれ絶対価値を内にはらむのである。その絶対価値を表現しさえするならば、其処には必ず素晴らしいものがあらわれるのである。植物にしても、藤の花には藤の花の絶対価値があり、桜の花には桜の花の絶対価値がある。彼らは模倣したり比較したりしないで、ただ自分に与えられたる天分を花咲かせているのである。そして彼らは比較を超えた美しさを発揮しているのである。人間もそのようにあるべきである。